

一般社団法人 日本脳卒中学会  
会員の皆様へ

平成30年2月26日に、審査情報提供事例として「非心原性脳梗塞急性期」、「一過性脳虚血発作急性期」の再発抑制に対してクロピドグレルの投与開始日300mgのローディングが認められました。

平成30年2月26日 第18次提供事例（3事例）にNo.315として支払基金ホームページで公表(情報提供)されております。

<http://www.ssk.or.jp/shinryohoshu/teikyojirei/yakuzai/index.html>

以下、記載の一部を提示します。

「原則として、「クロピドグレル硫酸塩【内服薬】」を「非心原性脳梗塞急性期」、「一過性脳虚血発作急性期」の再発抑制に対して「通常、成人には、投与開始日にクロピドグレルとして 300mg を 1 日 1 回経口投与し、その後、維持量として 1 日 1 回 75mg を経口投与」した場合、当該使用事例を審査上認める。」

平成 30 年 3 月 5 日

一般社団法人 日本脳卒中学会  
理事長 宮本 享